

四日市版コミュニティスクール報告書（令和5年度総括）

四日市市立富田小学校

校長 世古 豊

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

学校が地域・保護者のみなさんと学校づくりビジョンを共有し、学校・家庭地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めます。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

（1）教育活動の実践例

<鯨船行事> 4年生

4年生は、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「鳥出神社の鯨船行事」について学習を進めています。

1学期は、学校近くの古川町の鯨船「権限丸」の倉庫を見学し、実物を見させていただきました。

2学期は、総合的な学習の時間の中で、子どもたちによる調べ学習や鯨船学習の発表会に向けて地元、四艘会の方々とともに創り上げ、実践練習を行いました。10月、3年生や4年生の保護者対象の発表会に向けて四艘会の方々に数日ご来校いただき、それぞれの学級ごとに鯨の動きや掛け声の仕方、太鼓の叩き方等を教えていただきました。



<防災教室> 1年生、3年生、5年生

9月に富田地区連合自主防災隊、四日市市消防団富田分団、サルビアのみなさんにご指導をいただき、防災教室を開催しました。

1・3年生では、服についた火の消し方を学んだり、地震、防災についてのクイズ学習をしたりして充実した時間を過ごしました。

5年生は、運動場でポンプ車からの放水体験を。体育館では、煙体験学習を行いました。この日はコミュニティスクール運営協議会も開催され、委員の方々

に学習の様子をご参観していただきました。委員の皆様からは「子どもたちの防災意識の高さが見られました」とのお褒めのお言葉をいただきました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

○コミュニティスクール運営協議の開催

新型コロナウイルス感染症対策も5類に移行したことで「アフターコロナ」としての学習環境の様子をご参観していただき、多くのご意見をいただくことができました。

○学校関係者評価書から

- ・全国学力・学習状況調査の結果がとても良かった。一定の基礎学力が見についていると考えるが、課題のある子もいるので、来年度も創意工夫した指導をお願いしたい。
- ・英語教育に関しては、一昔前よりも進んでいる様子が参観で伺えることができた。
- ・学校だより。学校ホームページなど、これからも継続して情報発信を積極的に行っていただきたい。

以上のこと以外にもたくさんのご意見を頂戴することができました。委員の皆様からいただいたご意見を大切に、これからの本校の取組に大いに活かしていきたいと思えます。

3 今後に向けて

富田地区は、地域と学校が大変密なつながりをもっており、地域全体で学校を支え、子どもたちを育てていこうという雰囲気があります。最近では近鉄富田駅周辺や JR 富田駅周辺には、マンションがたくさん建設されてきたことも要因となっておりますが、児童数の増加が見られてきました。また、外国にルーツをもつ方々もこの富田にたくさん住まわれております。富田の伝統ある風土を未来永劫伝えていくとともに、新しい文化との融合も大切であると考えております。

今年度は様々な行事の復活が見られましたので、来年度はさらに子どもたちが生き生きと活動できる内容を復活させていきたいと考えております。そのためにも地域の方々との連携を引き続き図ってまいります。

別紙B

令和5年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立富田小学校委員長 安田 光男校長 世古 豊

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回 CS 運営協議会	1年生を迎える会を参観 委員の委嘱 自己紹介 令和5年度学校づくりビジョンについて
5	第2回 CS 運営協議会	運動会参観
6		
7		
8		
9	第3回 CS 運営協議会	防災教室参観及び参観の感想 地域防災に関して意見交換
10		
11		
12		
1	第4回 CS 運営協議会	授業参観（主にHEF）及び参観の感想 学校関係者評価について
2	第5回 CS 運営協議会	6年生を送る会参観 今年度のまとめと次年度に向けて (次年度は創立150周年を迎える)
3		